

会議録

会議名	第27回 海津市地域公共交通会議
日時	令和4年1月20日(木) 13:30~14:30
場所	海津市役所 西館1階 大会議室
出席者	委員19名 事務局4名
傍聴人	なし
議題等	議題1 令和3年度地域公共交通確保維持改善に関する自己評価について 議題2 南幹線の運行経路の変更について 議題3 定時定路線の再構築について その他

協議事項

【議題1】 令和3年度地域公共交通確保維持改善に関する自己評価について

事務局から説明 (資料1に基づき説明)

資料1 令和3年度地域公共交通確保維持改善に関する自己評価について

○原案のとおり承認

【議題2】 南幹線の運行経路の変更について

事務局から説明 (資料2に基づき説明)

資料2 南幹線の運行経路の変更について

○委員からの質問・回答、意見等 (→事務局回答、⇒他委員回答)

・木曾三川公園付近の変更後の経路は、現在は認可を受けていない経路か。を受けていない場合は、1カ月程度処理の時間をいただくことになる。また、運賃に変更がないことも協議事項に記載が必要となる。

→変更後の経路は今回新たに認可を受ける経路になる。本日の会議で承認を受ければ協議証明を作成した上で、2月上旬から中旬頃に運行事業者から申請書類を提出する予定である。

○原案のとおり承認

【議題3】 定時定路線の再構築について

事務局から説明 (資料3に基づき説明)

資料3 定時定路線の再構築について

・資料3の便数比較資料で、お千代保稲荷のバス停が「千代保稲荷神社」と記載されているが、バス停名は「お千代保稲荷」ということでよいか。

→バス停の名称は「お千代保稲荷」とする予定である。

- ・市外区間で羽島市コミュニティバスや輪之内羽島線と路線が一部重複することになる。定期券の金額をみると、羽島市コミュニティバスの岐阜羽島駅から県立看護大の区間や、輪之内町自主運行バスの岐阜羽島駅から大藪東までに比べ、かなり安い設定になっている。市外から市外の定期券の設定は、もともと運行しているメインの路線のものに準用すべきではないか。輪之内羽島線の場合、大藪東から岐阜羽島駅の通学定期券は1カ月7,200円だが、海津市の定期券は3,600円と半額になり、輪之内町の自主運行バスにも影響がある可能性があるため、何かルールを検討いただければと思う。

→関係市町と調整し、他市町の金額も考慮した上で再度検討する。

- ・コミバスからコミバスへの乗り継ぎは300円とあるが、市内から市内で乗り継ぎがなければ200円となる区間でも、乗り継いだ場合は300円必要になるということか。

→資料では300円と記載されているが、市内から市内の場合は200円とし、乗り継ぎにより追加の運賃は発生しないことにしたい。

- ・現在、回数券の設定があるが、回数券については変更ないか。

→回数券の設定は変更しない。

- ・通勤定期券を値上げする理由は何か。また、運賃変更の実施日も令和4年10月1日で、最終的な協議は今後改めて行いそこで確定する予定か。

→運賃の変更も10月1日と考えている。

通勤定期券は、6カ月定期券を割引率15%として設定したことに伴い、2カ月と3カ月の料率を再検討し、それぞれ約11%、約13%とすることにした。それに伴う端数調整の関係で若干の値上げとなっている。市外区間の定期券の設定については事務局で再検討し、次回の会議で修正案を提示したい。

○原案のとおり承認

5. その他

- ・「交通専用感染対策ピクトグラム」について情報提供

6. 閉会

以上